

図書館で<世界幸福度ランキング第1位の国>を見てみよう、読んでみよう。



観光学部
教授 葛野 浩昭
Kuzuno Hiroaki

- 『世界で一番しあわせな食堂』 ミカ・カウリスマキ監督 (DVD:ギャガ 2021)
- 『かもめ食堂』 群ようこ著 (書籍:幻冬舎 2006年)、荻上直子監督 (DVD:パップ 2006)
- 『世界ふれあい街歩き 北欧 ストックホルム・ヘルシンキ』 (DVD:NHK 2011)
- 『受けてみたフィンランドの教育』 実川真由、実川元子著 (文藝春秋 2007)
- 『青い光が見えたから 16歳のフィンランド留学記』 高橋絵里香著 (講談社 2007)
- 『学力世界を支えるフィンランドの図書館』 西川馨著 (教育史料出版会 2008)
- 『フィンランド公共図書館 躍進の秘密』 吉田右子、小泉公乃、坂田ヘントネン亜希著 (新評論 2019)
- 『フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか』 堀内都喜子著 (ポプラ新書 2020)
- 『トーヴェ・ヤンソンとガムルの世界 ムーミンロールの誕生』 富原眞弓著 (青土社 2009)
- 『サーミの血』 アマンダ・シェーネル監督 (DVD:アップリンク 2018)

この夏、ミカ・カウリスマキ監督映画 1 が公開されました。キャッチコピーは「<世界幸福度ランキング第1位の国>フィンランドから届いた、すべての人へ贈る“ぼかぼか”ストーリー!」、小さな町の食堂を舞台に中国人コックの父親と息子が周囲の人々との相互理解を築いていく話です。と、ここまで読んで、あなたがフィンランド通ならば、首都ヘルシンキで食堂を営む日本人女性と周りの人々との交流を描いた日本映画 2 を思い出しますよね。2006年に公開され、フィンランド旅行ブームを起こしました。あなたが幸福度世界一の国を通して「幸せ」について考えたいのなら、これら2つの映画を薦めます。また、NHKの海外まちぶら番組 3 の「ヘルシンキ編」もお薦めです。

フィンランドはムーミン、サンタクロース、オーロラで有名ですが、最近では幸福度世界一の国やSDGs達成度世界一の国として、また、図書館利用度世界一の国としても注目されています。かつてOECDの学習到達度調査

PISAで生徒が高い得点を示し、日本ではフィンランドの教育事情を伝える本が数多く書店に並びました。4 は現役の立教大学生が自分の高校留学経験を書いた本ですし、5 の著者はムーミン関連本の訳者・著者としても活躍しています。教育を支える図書館を伝える本には 6、7 があり、特に後者は世界一の公共図書館と評価の高いヘルシンキ中央図書館「オーディ」の物妻さを紹介しています。また、フィンランド社会の全体的な豊かさについては 8 が読みやすく、著者はフィンランド大使館広報部のスタッフです。

ただしフィンランドにも深刻な社会的課題はあります。映画 1、2 が人々の文化や民族の差を超えた相互理解を描いていても、たとえば 9 は、あのムーミンの陰にスウェーデン語系のフィンランド国民が存在すること、また、映画10 は先住民族サーミ人への差別が繰り返されていることを伝えています。

Information

『特別図書』リストを図書館HPに公開しました

立教大学図書館では、毎年度「特別図書」として、学術研究および教育のために必要性が高く、かつ立教大学図書館の蔵書構築を充実させる資料(図書、雑誌、オンライン、視聴覚)を購入しています。このたび、2019年度~2020年度の特別図書購入リストを作成し、図書館HPに公開しています。



(図書館HP/特別図書リンク)

【特別図書制度で購入した図書資料の紹介】

2019年度~2020年度に購入した特別図書・雑誌資料8点のうち2点を池袋図書館、新座図書館それぞれで展示しています。この機会にぜひご来館ください。



※「書物や美術品などの複製のうち、特に原資料の内容だけでなく、物理的形態を含め、できる限り忠実に再現した版」のこと。
日本図書館情報学会用語辞典編集委員会『図書館情報学用語辞典(第5版)』(丸善出版 2020)

【特別図書制度で購入したオンライン資料の紹介】

2019~2020年度に購入したオンライン資料20件のうち2件を紹介します。ぜひ日々の学習にお役立てください。

- 『Financial Times Historical Archive supplement 2011-2016』(GALE A Cengage Company) 『Financial Times』をオリジナルのページイメージで閲覧可能です。
- 『Sustainable Development Goals Online (SDGO)』(Taylor & Francis) SDGs(持続可能な開発目標)をテーマにした書籍やジャーナルを含むデータベースです。



Rikkyo Library
Your Library
No.52
2021.12.10
ISSN 1883-1303

立教大学図書館だより

特集

立教大学の貴重書 世界へ

読書ナビ
葛野 浩昭 教授
Kuzuno Hiroaki
観光学部

立教大学の貴重書 世界へ

立教大学図書館の貴重書がデジタル化されます!

立教大学池袋図書館の地下2階には貴重書庫という耐火性の金属扉がついた部屋があり、湿度や温度が厳重に管理された空間に貴重な資料が多数保管されています。一般開放はなく、利用には特別な許可が必要ですが、その資料の一部は、図書館HPの「デジタル・ライブラリー」のほか、国文学研究資料館の「新日本古典籍総合データベース(<https://kotenseki.nijl.ac.jp/>)」よりご利用いただけます。

立教大学図書館は、国文学研究資料館が進める歴史的典籍NW事業(日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画)への資料提供を行っています。2002年より二度にわたり所蔵資料の提供を行っており、2021年度に三度目の提供・画像公開に向けて準備を進めております。

2021年9月に今年度の第一期として、立教大学図書館所蔵の265点の江戸川乱歩旧蔵資料を国文学研究資料館へ送り出しました。*本学所属の学生・勤務員はもちろん、デジタル化により国境を越えて誰もが利用できる資料になります。

今後1,900点以上の資料が移送され、撮影される予定です。デジタル化完了まで今しばらくお待ちください!

*撮影中の資料については、一時利用ができません。

歴史的典籍NW事業(日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画)について

国文学研究資料館が中心となり、国内外の大学等と連携して日本語の歴史的典籍に関する国際共同研究ネットワークを目的とした事業です。

立教大学は国内にある20の拠点大学の一つとして参画しています。

連携機関(国内)*順不同

20拠点

北海道大学、東北大学、筑波大学、東京大学、お茶の水女子大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、奈良女子大学、広島大学、九州大学、慶應義塾大学、國學院大学、立教大学、早稲田大学、大谷大学、同志社大学、立命館大学、関西大学

人間文化研究機構の各機関(主に国立歴史民俗博物館、国立国語研究所、国際日本文化研究センター)

連携機関(国外)*順不同

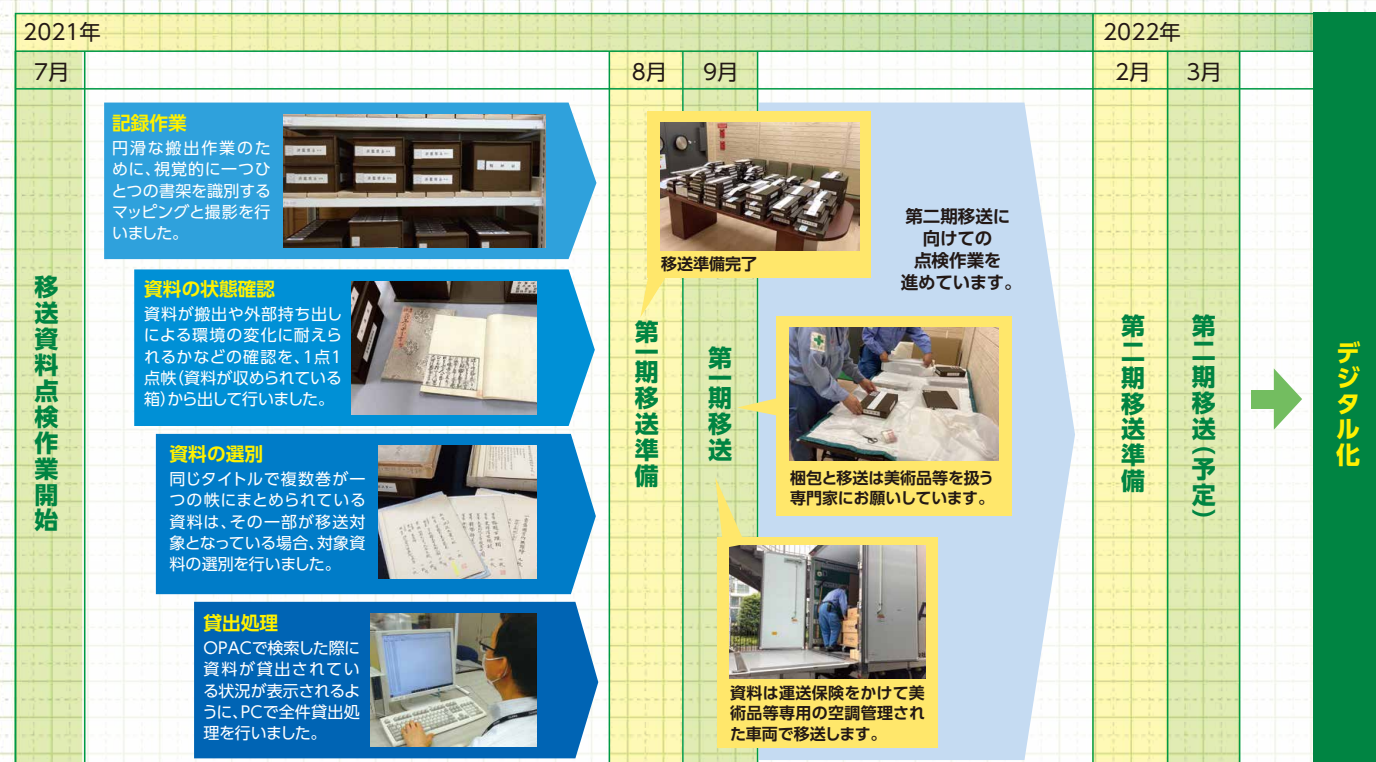
コロンビア大学、高麗大、フィレンツェ大学、北京外国語大学、ヴェネツィア国立大学、ナポリ大学、パチカン図書館、ケンブリッジ大学、ベルリン国立図書館、大英図書館 他

<国文学研究資料館について>

正式名称は、「大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館」といいます。詳細については、下記をご参照ください。
ホームページ: <https://www.nijl.ac.jp/> 概要(PDF)はこちら: www.nijl.ac.jp/outline/img/2021_gaiyou.pdf

2021年度 歴史的典籍NW事業への資料提供

立教大学所蔵資料がデジタル化されるまで



■ 新日本古典籍総合データベースとは

国文学研究資料館が進める歴史的典籍NW事業において、同館が構築するデータベースです。複数機関が所蔵している古典籍の情報や高精細画像を検索することができます。

立教大学図書館が2021年度に提供する資料の画像も、順次新日本古典籍総合データベースより閲覧可能となりますので、ぜひご利用ください。

◆立教大学池袋図書館 画像一覧 / Rikkyo University Library List (2020年度公開)

「金槐和歌集」「古今和歌集」「名所便覧」「山家集」などの古典籍が見られます!

→<https://kotenseki.nijl.ac.jp/page/list-rikkyodai.html>

◆立教大学池袋図書館(江戸川乱歩旧蔵) 画像一覧 / Rikkyo University Library (former Edogawa Ranpo Collection) List (2020年度公開)

「好色一代男」「日本永代蔵」「西鶴諸国はなし」「東海道名所図会」などの江戸川乱歩旧蔵資料が見られます!

→<https://kotenseki.nijl.ac.jp/page/list-rkrp.html>

新日本古典籍総合データベースでできること

探す 従来のテキスト検索に加え、画像につけられたタグ等での検索が可能となるなど、多彩な検索が可能です。

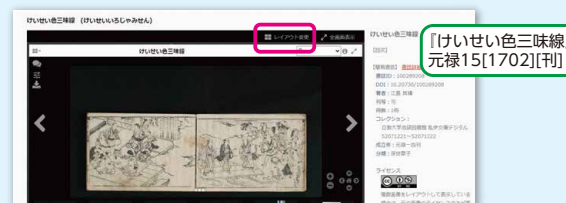
引用する 国際的な識別子であるDOI(デジタルオブジェクト識別子)を採用しており、引用元データベースのURLが変わってもリンク切れが発生しないので、論文等への引用に便利です。

比較する IIF(International Image Interoperability Framework:トリプルアイエフ)というデジタルアーカイブの相互運用のための枠組みに対応しており、IIFを採用している別のデータベース間の画像を並べて表示することができるなど、同一ビューア内での比較作業が可能です。

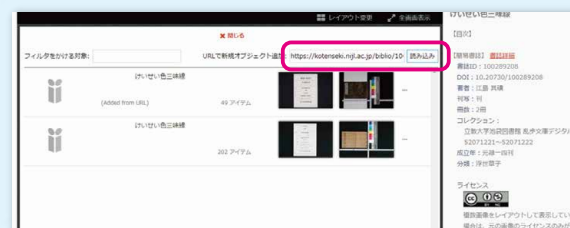
本学所蔵(江戸川乱歩旧蔵資料)の異なる2種類の資料の画像を使って、比較の体験をしてみましょう!

同じ書名でも、刊行年等が異なる資料を比較することで、物語の伝来の様子や、資料が発行・販売・購入等の過程をどのように辿ったかなど、文化の変遷や流通の実態解明等に役立てることができます。

- 1 「レイアウト変更(Change Layout)」から画面の分割数を選択
- 2 追加したい資料のManifest URIをコピーする



- 3 追加したい資料のManifest URIを入力して「読み込み(Load)」を選択し、追加された画像を選択する。



◆今回比較した「傾城色三味線」とは

「浮世草子。江島其碩作。元禄一四年(一七〇一)刊。遊里、遊女を主題とする短編二四話を収める。京、大阪、江戸、鄙(ひな)、湊の各巻に分かれ、各巻頭に遊女の惣名寄等を掲げ、遊里を背景とした好生活を描く。西鶴の影響が濃く横俵・割寄も目立つが、元禄末の浮世草子界に新風を吹きこんだものとして注目される。」(『日本国語大辞典(第二版)』,2001,小学館) 今回は、江戸川乱歩旧蔵資料の「いけいせい色三味線」元禄15 [1702] [刊] と、「色三味線(京之巻)」[出版年不明]の2点を比較しました。

- 4 並んだ! 高精細画像で挿絵もくっきり見えます。

立教大学図書館所蔵の現物の比較がこちらです



IIFの自然科学分野への活用
気象衛星画像の活用や、医療分野の各種診断など、IIFの活用は自然科学の分野にも今後広がっていくことが期待されます。